

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 : グループホーム あゆみ
 作成日 : 平成25年11月6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	施設全体で家族会を設置して施設と家族の情報交換は出来ているものの、家族主体での活動や他入居者家族同士での情報交換の機会が無い。	家族会参加人数の増加をはかり、他入居者家族同士での活発な情報交換の機会を構築する。	①家族に参加しやすい日程のアンケート実施 ②運営推進会議の案内状配布 ③家族会の中で他入居者家族同士での情報交換が出来る時間を確保する	12ヶ月
2	27	介護サービス実施する上でPDCAサイクルの書式が多様化し、職員間でシートの根拠・活用方法などの理解が得られていない。	PDCAサイクルの書式改良をはかり、コンスタントにアセスメントから課題分析までを実施することが出来る。	①PDCAサイクル書式の必要性を理解する為の勉強会を実施する ②PDCAサイクルの書式改良をする	12ヶ月
3	40	食事中、本人の能力に配慮した食事のかわり方が不十分である。	食事を楽しめる時間とすることが出来る。	①食事のアセスメント実施 ②個人の食べ物への趣味嗜好を確認する ③季節を感じていただけるメニューに配慮する ④食事時間とスタッフとの関わりを職員間で話し合う機会を持つ	12ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。